



市民の誓い 私たちは 水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います



市マスコットキャラクター おがっきい&おあむちゃん

日新幼保園が完成 新たに交流広場や0歳児保育



平成27年12月から改築を進めていた日新幼保園が完成し、2月25日、完成式典や内覧会が行われました。

同園は、老朽化に伴って整備され、鉄骨2階建て、延べ床面積約1,900㎡、太陽光発電装置やLED照明を設置するなど、環境に配慮した造りになっています。

また、異なる年齢の園児と一緒に遊

大垣市立日新幼保園完成式典



べる「交流広場」が設けられているほか、新年度からは、0歳児の保育もスタートし、現在より45人増となる156人の園児を受け入れます。

完成式典では、小川市長や川上市議会議長らによるテープカットが行われた後、完成を祝って4・5歳児の皆さんが披露した元気な歌声が、園内に響き渡りました。

第1回市議会定例会が開会

新年度予算など43議案を審議

第1回市議会定例会が3月6日、開会されました。

この日、会期を3月24日までの19日間と決めた後、「大垣市功労章を授与することについて」と人事案件2議案を先議。6人の方に市功労章を贈ることを決め(2面で紹介)、大垣地域公平委員会委員に矢橋修太郎氏(再任)、固定資産評価審査委員会委員に高橋淳子氏(再任)を選任することに同意しました。

続いて、平成29年度一般会計予算など40議案を一括上程。小川市長が市政運営に対する所信を述べたほか、予算編成の基本方針や上程された各議案の提案理由を説明しました。

各議案は、最終日の24日に本会議で採決される予定です。上程された議案は次のとおりです。

▷平成29年度予算関係

一般会計、国民健康保険事業会計、公共下水道事業会計、病院事業会計など21件

▷平成28年度補正予算関係

一般会計、公共下水道事業会計、水道事業会計の3件

▷条例関係・その他

養老線支援基金条例の制定、大垣市未来ビジョン基本構想の策定など16件

「大垣祭の軸行事」ユネスコ無形文化遺産登録

記念講演会やサミットを開催

— 連携して祭りの良さを発信 —



昨年12月に「大垣祭の軸行事」がユネスコ無形文化遺産に登録されたのを記念して、3月5日、講演会やユネスコ「山・鉾・屋台行事」サミットなどが総合福祉会館で行われました。

サミットでは、富山・石川・岐阜県の7都市から首長などが参加し、それぞれの祭りの魅力と今後の取り組みなどを紹介=写真=。また、各市の保存会代表者が、保存などに向けた決意表明を行いました。

参加した来場者を前に、祭り関係者などは、ユネスコ登録をきっかけとして、各都市が連携して「祭り」を内外に発信し、継承していくことを誓い合いました。



人形神楽も披露

3月15日号 主な内容

- ▶市功労章受章者の紹介、臨時福祉給付金のお知らせなど ... 2~3P
▶特集「防災情報を入手しよう」、平成28年度の財政公表 ... 4~5P
▶募集、講座など ... 6~7P
▶催し、「奥の細道むすびの地大垣・春の芭蕉祭」、市民伝言板など ... 8~9P
▶健康ガイド ... 10~11P
▶すのまた桜まつり、守屋多々志美術館企画展「花巡り」など ... 12P

市民の皆さんの意見を見てもみずと、寄り道を望まれる中心市街地や交通ネットワークの形成があるまちが期待されています。また健康や福祉などでは、温かいサービスが望まれ、そして何より少子化社会の中、子育て支援とともに、大垣に誇りと愛着の持てるまちづくりが期待されています。さらに、市民ひとり一人の主體的なまちづくりへの参画などが提案がされています。
未来には、ロボットがさまざまな場で活躍しているかもしれないが、共存しながらも楽しいまちにしていきたいですね。



ワークショップで意見を出し合う市民ら

大垣市未来ビジョンの策定



市長のながさきメール 大垣市長 小川 敏

平成29年度で大垣市第五次総合計画が終了するにあたり、市制100周年の節目の年である平成30年度を初年度とする「大垣市未来ビジョン」を策定します。これは、少子高齢化、人口減少社会を迎える中、長期的な視点に立ち、計画的にまちづくりを推進するための指針となるものです。
多くの市民の皆さんの参画を得て、未来ビジョンの策定と市制100周年記念事業の立案に生かすため、昨年には、高校生や大学生、社会人といった幅広い年齢層の市民が参加する市民100人委員会「まちづくりワークショップ」を開催し、さまざまな意見を出していただきました。また「まちづくり夢・未来」作文と絵画には、小中学生を中心に、多くの市民が夢を描いて応募してくれました。